

ワンポイントアドバイス

SWS「A-1Hスカイライダー」



主翼可動部 & 主翼工作について

外翼をスムーズに組み立てるには...!!

主翼可動部の工作

外翼

F-2・内翼上面

内翼下面

内翼下面

→ 赤線・接着
→ 青線・差し込み

組み立て工程

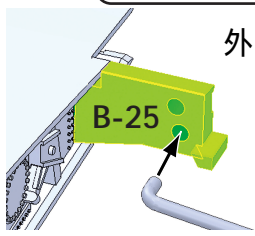
パーツB-25の下の穴に金属線(真ちゅうパーツ)を差し込む。
 金属線の先端をPE-1(ポリパーツ)に差し込みながら上の穴にパーツD-41の突起をさしこむ。
 可動部を内翼側の桁に横からまっすぐさしこむ。
 主翼展開時のロック機構をカチッとほめる。
 内翼上面のパーツをあててみる。
 上記の工程で問題なければ接着する。

ここがポイント!!

金属棒を下の穴に差し込みます。差し込む穴を間違えないようにしてください。(右図参照)
 金属棒をポリパーツに差し込み、なめらかに出入り出来るか確認しましょう。
 接着する前に、外翼を差し込んだ状態で折りたたんでみて可動状態を確認します。
 主翼展開時のロック機構があります。最初にはめ込む時に固いかもかもしれませんが、何度も差し込むとなじんでいきます。
 内翼上面(F-2)パーツを接着前に、合わせてみて上下に隙間なく取り付けられるか確認します。完全に接着するまでは、大型クリップなどでしっかり挟んで固定しておきましょう。(右図参照)

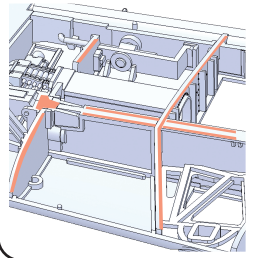
まず、お確かめ下さい!!

外翼構造(B-25)の開口状態



1. 下の穴がバリなどでふさがっていないかを確認します。
2. ふさがっていた場合は、カッターや、ピンバイスで開口します。

内翼上面、内翼下面のハメ合わせを確認してください。



1. 隙間なく内翼上面がはまるかを確認します。
2. ピッタリとはまらない場合は、内翼リブなどの接触部分を削って調整します。パーティングラインやエッジ部分(■部分)から少しずつ削って調整しましょう。